

山崎山 8-2 号墳について

和歌山県立紀伊風土記の丘 仲原知之

【はじめに】

- ・山崎山 8-2 号墳は、昭和 53 年度に発掘調査実施。
- ・調査成果は(社)和歌山県文化財研究会 1979 で概要と墳丘・石室・出土遺物の一部の実測図。
- ・鉄製品は保存処理済み(概要では処理前の実測図掲載)。
- ・紀伊風土記の丘年報(2012)で石棺の再トレース図と調査写真、鉄製品の実測図掲載。
- ・平成 23 年度「ミニ展 紀伊の古墳～山崎山 8-2 号墳」開催。

【山崎山古墳群】

- ・海南市岡田・和歌山市冬野に所在：消滅した古墳も含めて 16 基の古墳を確認。
- ・5 世紀前半の 5 号墳から 6 世紀後半の 1 号墳まで築造。
- ・全長 45m の前方後円墳である 5 号墳以外は、径 10m 前後の円墳。
- ・内部主体
割竹形木棺・礫床(5 号墳)、組合式木棺直葬(15 号墳)、箱式石棺(2・8-2 号墳)、
竪穴式石室(3・11・13・14 号墳)、横穴式石室(1 号墳)、
土壙墓・蓋石(1・12 号墳) * 1 号墳は石棚と石障をもつ。

【山崎山古墳群の発掘調査】

- ・昭和 41・42 年：1 号墳・2 号墳調査(海南市教育委員会・紀伊古代学研究会・大成高校郷土部)
→その後造成工事で破壊
- ・昭和 52 年度：6 基の古墳(3・5・11・13・14・15 号墳)調査
高等学校建設、県教育委員会が(社)和歌山県文化財研究会に委託
- ・昭和 53 年度：6 基の古墳(6・8・8-2・9・10・12 号墳)調査
高校建設予定地外確認調査(国庫補助事業)
県教育委員会が(社)和歌山県文化財研究会に委託

【山崎山古墳 8-2 号墳の概要】

- ・8 号墳の南東側に隣接する径約 9m 円墳。調査時の墳丘高さは 1.2m。
- ・地山を掘り込んだ幅 1.2m の周溝。
- ・内部主体は箱式石棺(3 枚の板石で蓋、内法は長軸 1.95m・短軸 0.35m)。
長さ 3.1m×幅 2.1m×深さ 0.3m の方形の墓壙を掘り、
墓壙の中央をさらに長さ 2.45m×幅 0.94m×深さ 0.3m 掘り下げ石棺を設置。
小口側 1 枚ずつ、長則側 2 枚ずつの結晶片岩の板石を立て並べる。
床面には細かい砂利を敷いていた。
- ・出土遺物から 5 世紀中頃の築造と考えられる。
- ・調査後埋め戻して、昭和 54 年度に保存整備工事(墳丘面の芝張りと周溝上の植栽)。
- ・現在は竹藪に覆われた状況。

【山崎山古墳 8-2 号墳の遺物出土状況】

- ・石棺内北側：直刀 2 点(図 3-30・28)
- ・石棺内南側：直刀 1 点(29)

- ・石棺内西側：長さ 3.5cm のメノウ製勾玉と径 4～5mm のガラス小玉 17 個 (写真)
- ・墓壇 1 段目の南東側：鉄斧 1 点、鉄製ヤリガンナ 1 点、鑿状鉄製品 3 点、
小刀状鉄製品 1 点、平根式鉄鏃 3 点
- ・墓壇 1 段目の北東側：鉄鏃 18 点がまとまって出土
- ・石棺・墓壇内からは土器類は出土しない。墳丘上調査区から須恵器片、土師器片出土。

【山崎山古墳 8-2 号墳の出土遺物】

- ・平根式鉄鏃 (1～3)：中央に 3～4mm の穿孔。穿孔から下方向にわずかに木質。
- ・尖根式鉄鏃 (4～16・20・21)：非常に長い鏃身部と短い篋被 (のかつぎ) 部。
木質残存。刀子状の形態をするが、茎 (なかご) 部は方形の断面で先端は尖る。
- ・鉄鏃または刀子 (17・18・19)：同一個体の可能性あり。
- ・鑿状鉄製品 (22～24)：刃部は作り出していない。木質残存部分は断面が正方形状。
- ・小刀状鉄製品 (25)：刃部を作り出し、背部に反りがある形態。木質が残存。
- ・鉄製ヤリガンナ (26)：先端が反り返り刃部を作り出す。刃部以外の部分に木質遺存。
- ・有袋鉄斧 (27)：柄を差し込む部分をまとめて作り出す。
- ・直刀 (28～29)：長さはそれぞれ 74.1cm・91.6cm・92.0cm。基部には目釘穴。
- ・玉類 (写真)：長さ 3.5cm のメノウ製勾玉と径 4～5mm のガラス小玉 17 個。
- ・土器類 (写真)：須恵器甕 (口縁部・体部)・はそう片、土師器片、埴輪? (埴輪は 8 号墳か)

【参考】

- ・山崎山 2 号墳：8-2 号墳と同様に箱式石棺 (長さ 1.81×幅 0.41m)。
石棺内から鉄製直刀 2 点 (長さ 76.7cm・84.1cm)、
鉄剣 2 点 (長さ 46.2cm・42.1cm)、鉄鏃 (平根有茎式) 7 点出土。
- ・山崎山古墳群の玉類：1 号墳からガラス製丸玉 11 点
14 号墳からガラス製小玉 5 点、土製丸玉約 50 点。

【引用・参考文献】

- 海南市 1978 「第 7 節 山崎山古墳群」『海南市史 第三巻 史料編 I』(考古資料編)
- 和歌山県教育委員会 1978 『山崎山古墳群緊急発掘調査報告書』
- (社)和歌山県文化財研究会 1979 「山崎山古墳群緊急調査の概要」『和歌山県埋蔵文化財情報』14
- 仲原知之 2012 「古墳紹介～山崎山 8-2 号墳」『平成 22 年度 紀伊風土記の丘年報 第 38 号』

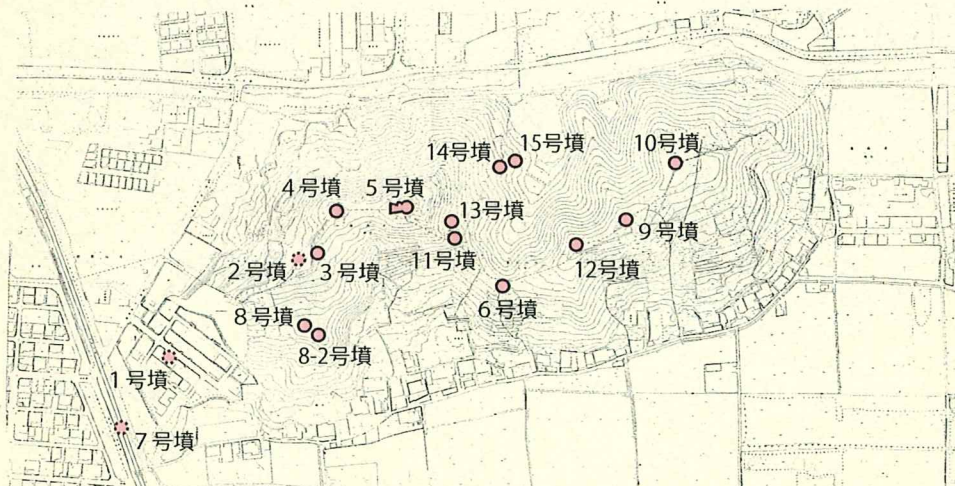
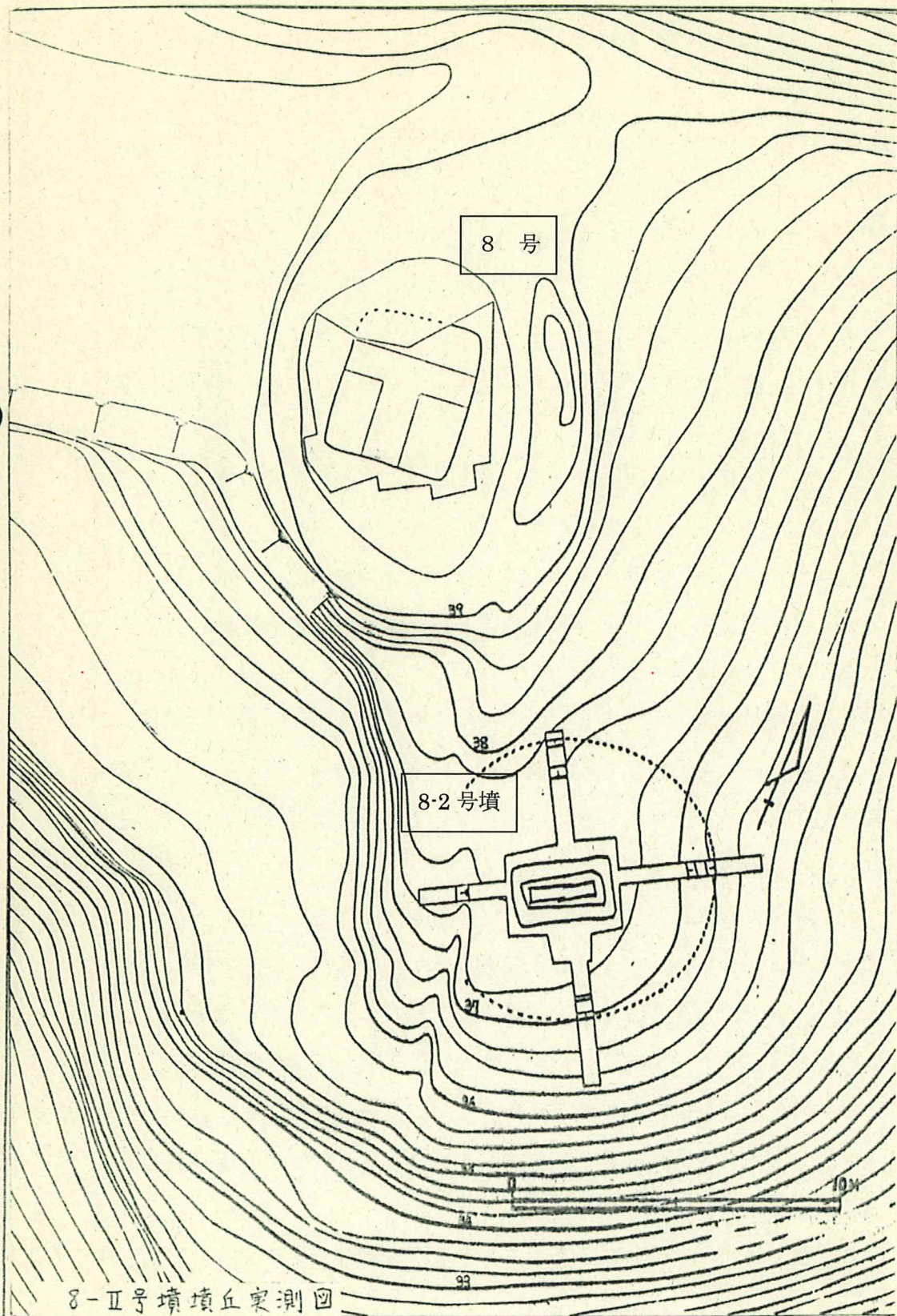
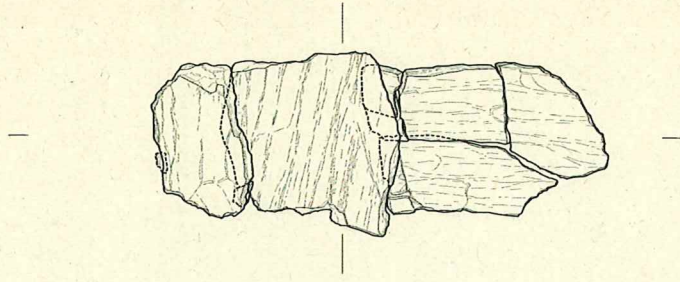


図 1 山崎山古墳群 古墳位置図

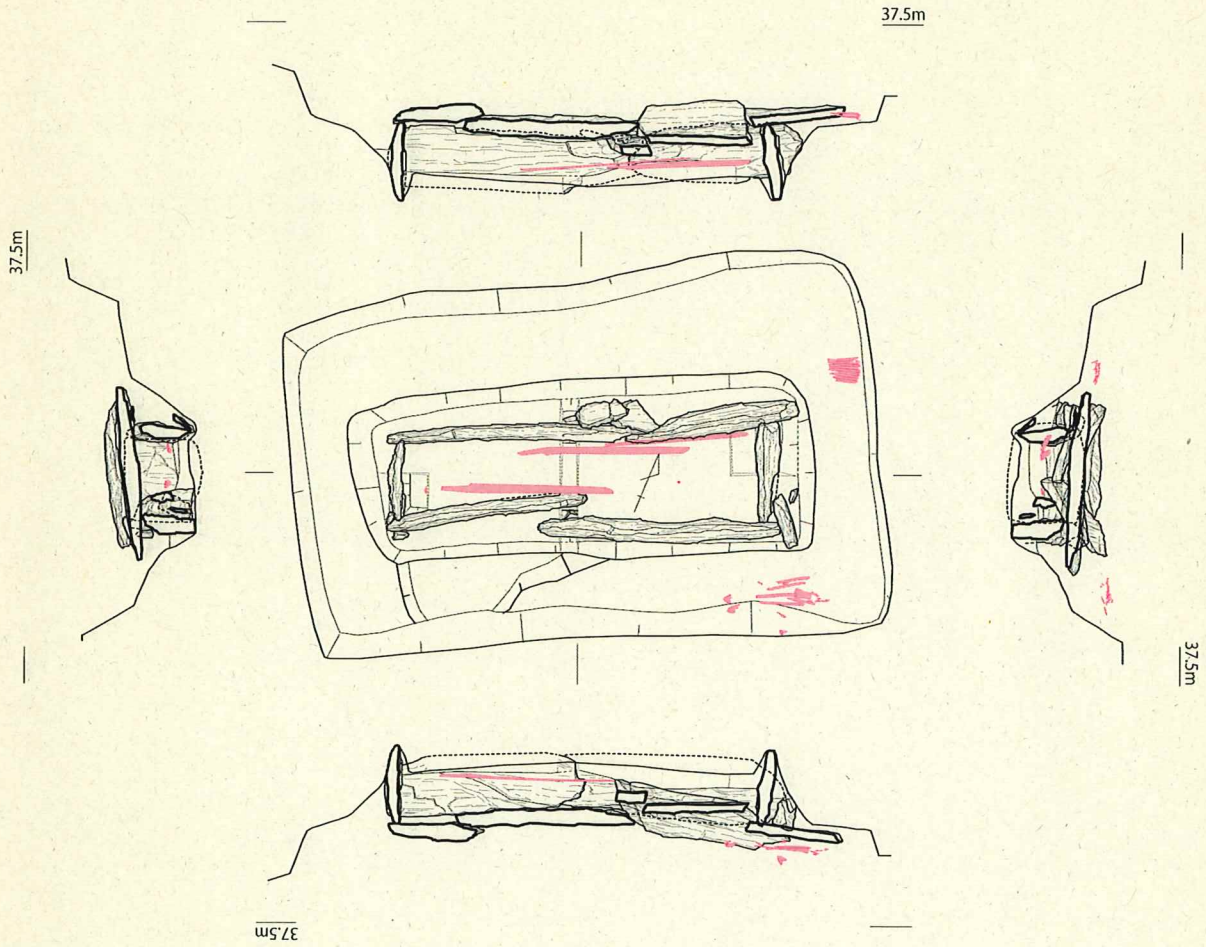


(社) 和歌山県文化財研究会 1979「山崎山古墳群緊急調査の概要」『和歌山県埋蔵文化財情報』14より転載

蓋石平面図



箱式石棺平面図・断面図



0 (S=1/40) 1 m

出土遺物平面図

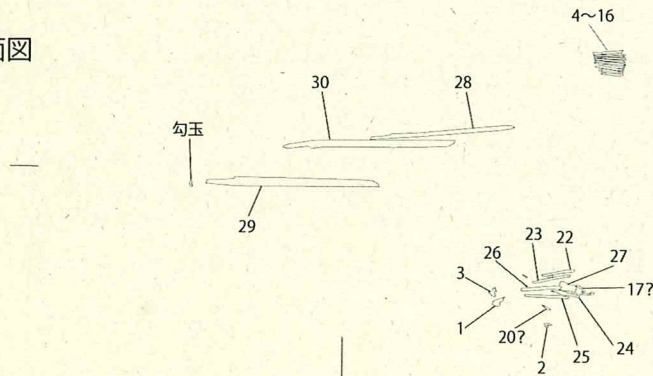
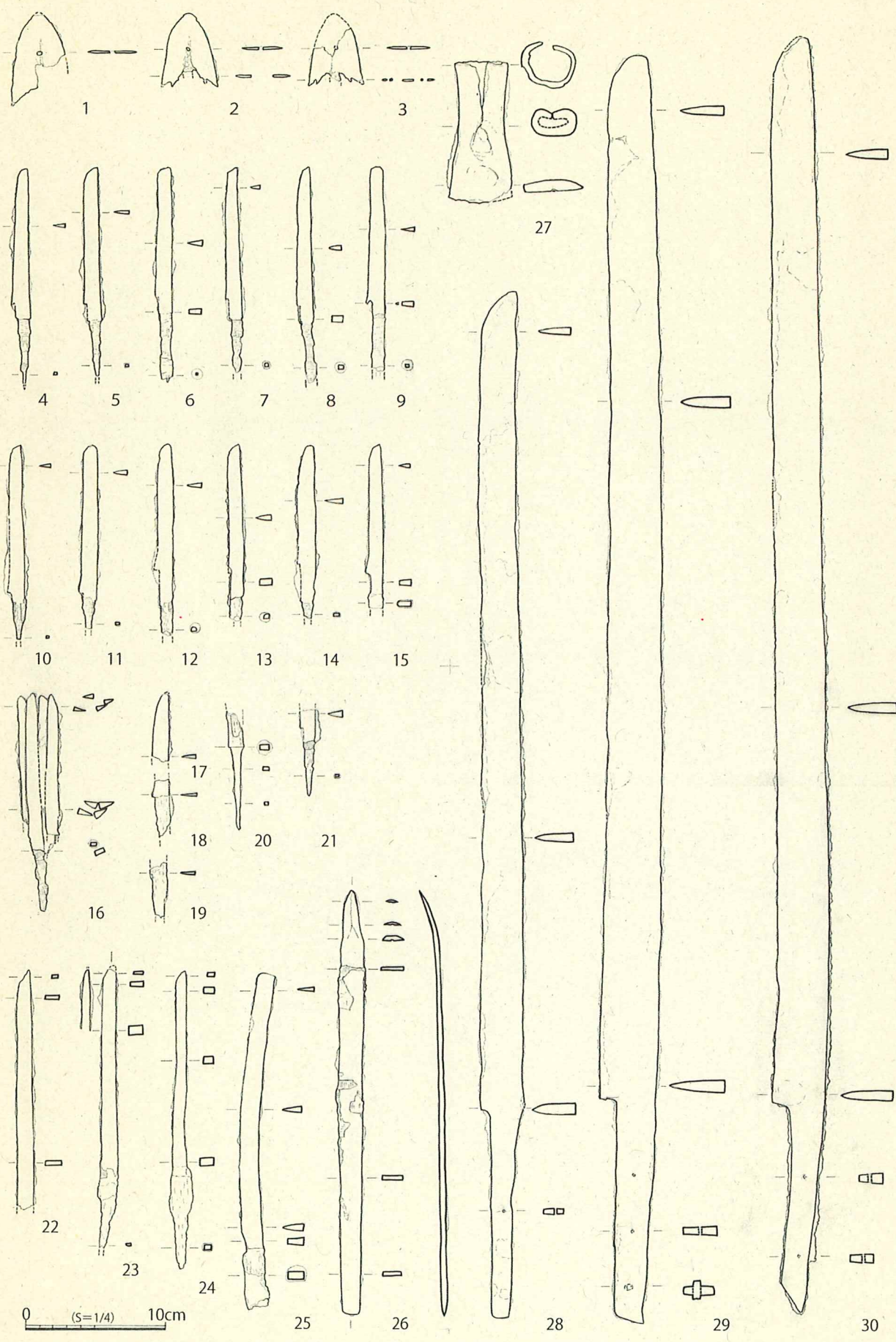
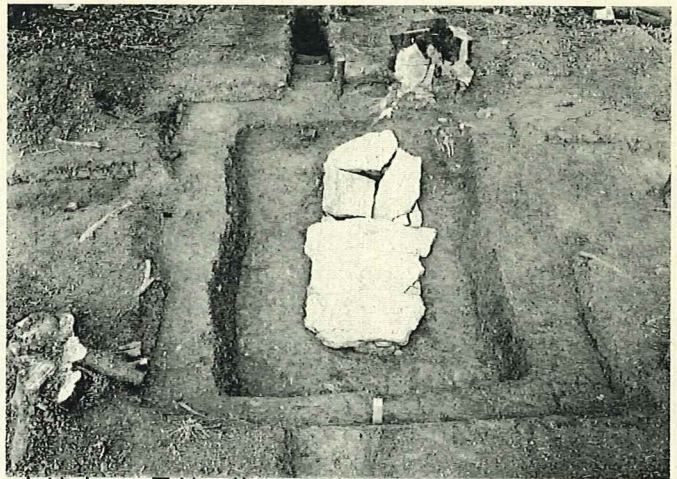


図2 山崎山8-2号墳 箱式石棺 平面図・断面図

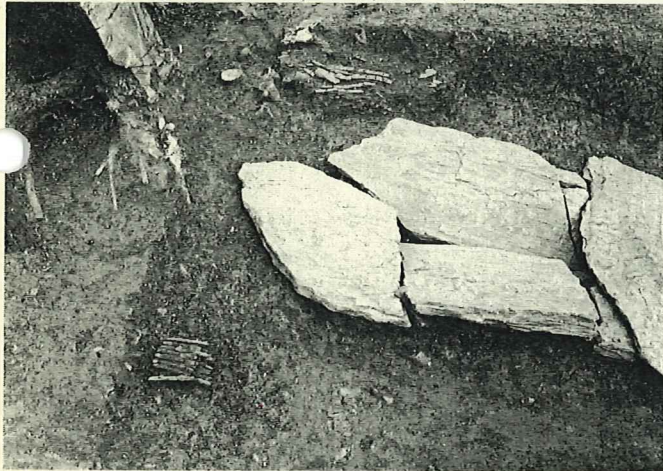




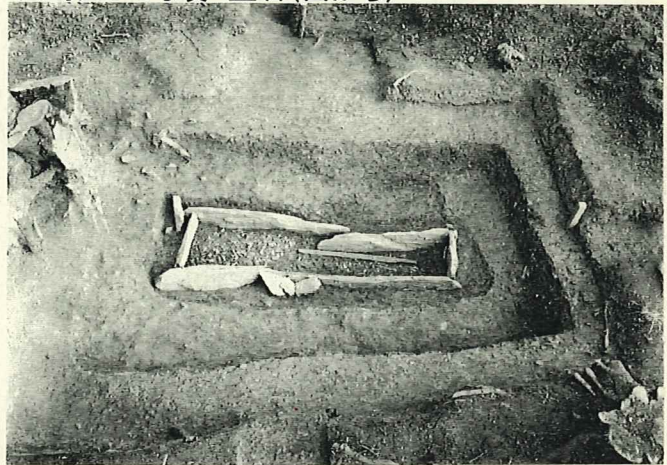
山崎山8-2号墳 墳丘と蓋石(北から)



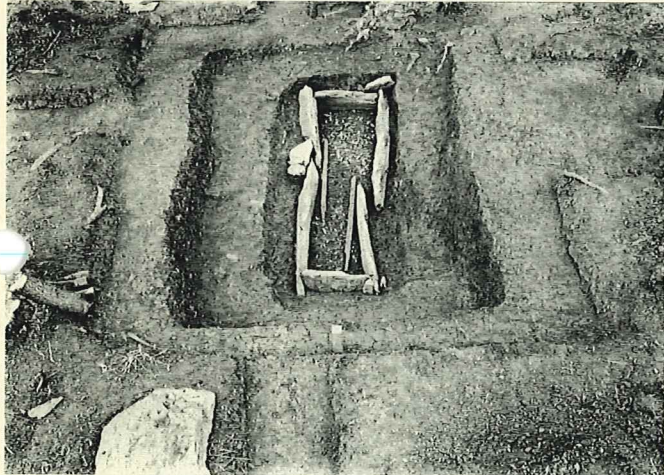
山崎山8-2号墳 蓋石(西から)



山崎山8-2号墳 鉄製品出土状況(北から)



山崎山8-2号墳 箱式石棺(北から)



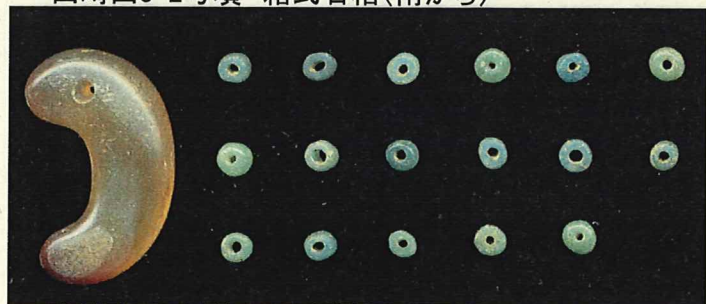
山崎山8-2号墳 箱式石棺(西から)



山崎山8-2号墳 箱式石棺(南から)



山崎山8-2号墳 須恵器



山崎山8-2号墳 メノウ製勾玉・ガラス製小玉

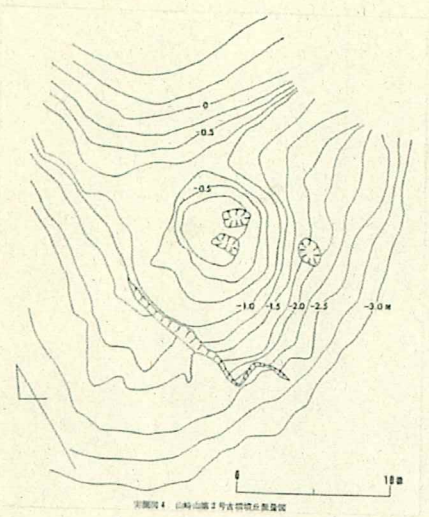


図4 山崎山第2号古墳墳丘位置図

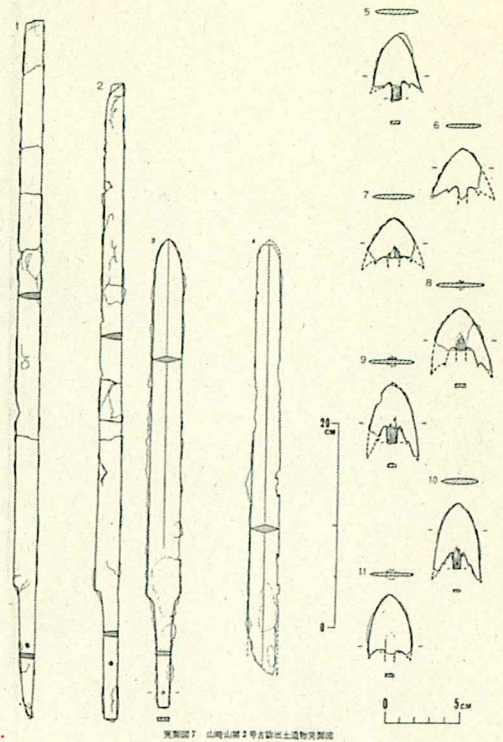


図7 山崎山第2号古墳出土遺物位置図

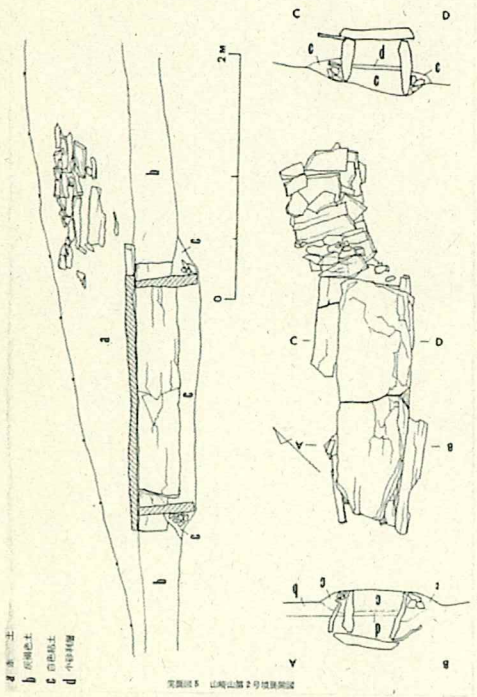


図5 山崎山第2号墳位置図

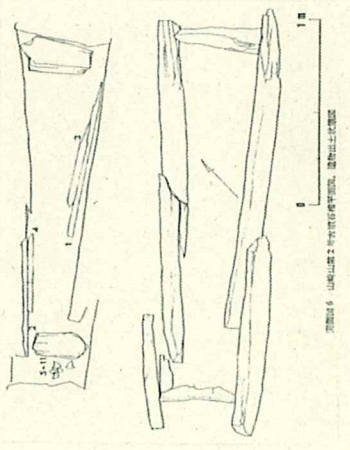


図6 山崎山第2号古墳出土石棺位置図

<参考> 山崎山2号墳 墳丘・箱式石棺・出土遺物 図
 (和歌山県教育委員会 1978『山崎山古墳群緊急発掘調査報告書』より転載)